



広島経済大学キャリアアップ・プログラム・メールマガジン 第131号(2015.01.08発行)

このメルマガは、どなたに転送いただいても構いません。

なお、本メールが不要な方は [career-up@hue.ac.jp](mailto:career-up@hue.ac.jp) までご連絡ください。

【CP 通信過去履歴閲覧サイト】: [http://www.hue.ac.jp/lecture/careerup/cp\\_magazine.html](http://www.hue.ac.jp/lecture/careerup/cp_magazine.html)

新年、明けましておめでとうございます。

本年も何卒よろしく願いいたします。

## 【目次】

- ・巻頭言 広島経済大学 経済学部  
経済学科 准教授 新垣 繁秀
- ・経大見聞録
- ・3 学期開講状況と受講生追加募集について
- ・ネパール騒動記 『ネパールからナマステ』 Packer Taka
- ・読者の皆様からのエッセーの投稿をお待ちしております
- ・キャリアアップ・プログラム(CP)/カルチャー講座(CS)または本学に関する、ご質問やお問い合わせ

## ■巻頭言

広島経済大学 経済学部

経済学科 准教授

新垣 繁秀

3 学期 CP 講師『日常生活で役に立つ経済』

### 「現代版アリとキリギリス」二つの物語と経済学

寓話には、娯楽的な内容から教訓や道徳心を育むもの、さらにはその時代の価値観を示すものまで様々なものがあります。イソップ寓話もその一つで、その中の「アリとキリギリス」は、誰もが知る物語です。

怠慢なキリギリスと、勤勉なアリ。多く人は勤勉なアリと自分自身あるいは社会のあり方を重ね合わせ、教訓としてきたと思います。物語を振り返ると、

「夏の間、アリたちは冬の食料を蓄えるために働き、一方、キリギリスはバイオリンを弾き、歌って過ごす。やがて冬が来て、キリギリスは食べ物を探すが見つからず、最後にアリたちに乞い、食べ物を分けてもらおうとするが、アリは「夏には歌っていたのだから、冬には踊ったらどうだい?」と分けることを拒否し、キリギリスは飢え死んでしまう。」

いかがでしょうか？「働かざるもの食うべからず」というレーニンの社会主義の掟を想起した人もいたのではないのでしょうか。あるいは不測の事態に備える大切さを汲み取った人もいたと思います。

そして、2010年のギリシャ危機では、借金をしてでも消費するギリギリスのギリシャ経済(怠慢な国)と、消費をがまんしてものづくりに励むアリのドイツ経済(勤勉な国)という構図で、ギリシャ財政危機を紹介し、多くの人がギリシャの批判をしました(この危機は単一通貨システムに帰着するとおもいます…)

ところで数年前に亡くなった作家の星新一の作品に「未来いそっぷ」があります。その中では「アリとギリギリス」をアレンジして、深みのあるメッセージを読者に送っています。彼の物語はイソップ童話の「アリとギリギリス」とは結末が異なります。

冬に食料が尽きてギリギリスがアリの巣を訪ねてくるころまではイソップ寓話と同じですが、その後のアリの対応が異なります。まず年老いたアリがギリギリスに対応し、「夏の間になぜ働かなかったのか」と責めギリギリスの頼みを断ります。そしてギリギリスが帰ろうとした時、若いアリがギリギリスを呼び止め、そのおかげで彼はアリの巣の中に入ることができる。巣の中ではギリギリスはお酒の美味しさをアリに教え、ギリギリスの演奏でアリ達は陽気に踊り明かしました。勤勉なアリのおかげで命をつなげたギリギリス、そしてギリギリスの知識と音楽の才能によって豊かな人生を知ったアリ、これまで、単純労働に明け暮れていたアリ社会に、新しい時代が到来してきた、という話です。

古くから悪徳とされる個人の利己的な欲求充足や利益追求は、批判の対象となってきました。しかし、アリであろうとギリギリスであろうと、互いに社会の中では、必要とされている存在であり、それに気づきそれぞれが得意な分野で力を発揮することは豊かな社会にとって必要なことです。そして結果的に社会全体の利益につながるとするマンデヴィルやアダム・スミスは唱えます。当然そこには退廃の影もついて回ります。

慎ましやかで、厳格であることから排他的となったイソップの「アリとギリギリス」の社会、柔軟で寛容であることから豊かになったが退廃的危機もはらんだ「未来イソップ」の社会、この二つの物語は、経済学の原点を考える上で良い素材かもしれない。

---

## ■経大見聞録

本学のHPに掲載してある記事をご紹介します。生き活きた明るい学生の表情がうかがえます。URLをクリックして、本学の学生たちの様子をご覧くださいと思います。

お仕事等の気分転換、コーヒーブレイクにご覧いただけましたら幸甚です。

【12/22】学友会が中心となり学内献血を実施しました

<http://www.hue.ac.jp/tagblocks/news/news/topics/0000008490.html>

【12/22】明德館の地鎮祭が行われました

<http://www.hue.ac.jp/tagblocks/news/news/topics/0000008492.html>

【12/22】平成 26 年度 興動館プロジェクト活動報告会を開催しました

<http://www.hue.ac.jp/tagblocks/news/news/topics/0000008494.html>

【12/22】子ども達を守ろうプロジェクトがクリスマス会を開催しました

<http://www.hue.ac.jp/tagblocks/koudoukan/news/topics/0000008496.html>

【1/7】広島ホームテレビ「Dr キャンパ」にて「入学前から安心・手厚いケア」を放送します

<http://www.hue.ac.jp/tagblocks/news/news/topics/0000008504.html>

【1/7】平成 27 年度大学入試センター試験を広島経済大学試験場で受験される皆さんへのお願い

### ■3 学期開講状況と受講生追加募集について

キャリアアップ・プログラム(CP)の開講は3 学期の開講状況は下記の通りです。

残念ですが、タイトルが専門的だったのか、カルチャー講座は開講できませんでした。

さて、3 学期の講義は暦の関係上1 月16 日金曜日から始まります。お申込みされた方は講義日をご確認ください。本学立町キャンパスでお会いできることを楽しみにしております。

また、開講が決まっております下記のCP 講座も引き続き受講生の募集をしますので、ご興味のある方は下記 URL からお申込みください。

【CP お申込み URL】 <http://www.hue.ac.jp/lecture/careerup/procedure.html>

CP	講座名	開講	曜日	開講日時
CP	映画と映画祭で学ぶプロジェクト・マネジメント	開講	月曜日	1/19,1/26,2/2,2/9,2/16,2/23
CP	マーケティング演習	開講		
CP	日常生活で役に立つ経済	開講	火曜日	1/20,1/27,2/3,2/10,2/17,2/24
CP	中小企業経営論の基礎	開講		
CP	所得税法入門	開講	水曜日	1/21,1/28,2/4,2/18,2/25,3/4
CP	確率・統計の基礎	開講		
CP	財務分析の基礎	開講	木曜日	1/22,1/29,2/5,2/12,2/19,2/26
CP	実戦ビジネス中国語会話	開講		
CP	イスラム経済とイスラム金融	開講	金曜日	1/16,1/30,2/6,2/13,2/20,2/27
CP	日本の財政破綻と金融政策	開講		

### ■ネパール騒動記

ネパールからナマステ

Written By Packer Taka

#### 第11 話 チトワン国立公園からカトマンズへ

今日はカトマンズへ帰る日だ。ゲストハウス(以下“GH”)の食堂で2 泊3 日の精算をすると、GH で呑んだ Beer3 本とミネラルウォーター2 本で913 ルピー(913 円)だった。宿泊代と食事代はツアー料金に含まれていたので安く感じた。ワシにしては Beer を呑んでいないのか?と読者の皆さんは心配されるかもしれないが、ご心配なく! 近所の食料品店で最低大瓶4 本は買って呑んでいるので合計7 本、ご安心いただきたい。

GH のトラックでツーリストバスターミナルへ8 時45 分着、10 時チトワンを出発した。『地球の歩き方』(以下“本”)という本にはカトマンズまで6 時間だそう。しかし、雨は夜中からかなり降っており、嫌な予感がする…。

途中、13 時ごろ昼食休憩でレストランに止まった。ネパールに来て3 日目から続いている下痢で、ちょうど腹が痛くなってきたところなので助かった。食欲もないので紅茶(20 ルピー)を飲んで済ませた。

その後、雨も止み16 時にはカトマンズへ着くと思っていた矢先、対向車線のバンがセンターラインを越え、前の車を抜きにかかったのだ。ワシは『ぎゃーっ、絶対正面衝突じゃあー。』と思って体中に力が入ったが、間一髪お互いが除けて止まった。その瞬間、ワシ等の後ろのバスが追突してきた。『ドッカーン!』と物凄い衝撃だった。正面衝突を避けた瞬間の出来事だった。



ネパールに来て、道路の横にトラックが横転して炎上し、煙が出ている光景を見たことがある。横転したトラック周辺で

は近所の人たちが、我先にトラックから飛び出た荷物を『天の恵み』とばかり集めて持ち帰っている光景を不思議に見たのだが、前の車を追い越す時に正面衝突を避け、どちらかが道端にハンドルを切り、横転することが初めて分かった。『なるほど…』という感じだった。このネパールではチキンレースを日常からやっているのだった…。

しかし、もう二つビックリさせられたことは、一つは運転手が乗客に対し、『みなさん、お怪我はありませんか？』という心配をしてこないことだ。またもう一つは警察を呼ばない。双方の運転手がやっていることと言えば、お互いの言い分を言い合っ、自分の会社(バスの所有者)に連絡を取り、事故処理をしている。

双方、話し合いが付いたのか、事故直後から約1時間30分経って、運転手が『バスに乗れ！』と言ってようやくバスは動き出した。後ろから衝突してきたバスはフロントガラスが割れて無くなって、ヘッドライトも左右両方が木端微塵だった。事故処理中、ワシは面倒なのでバスから降りず、自分の席で本を読んでいた。※そうしないと、隣に座っているネパールのおばちゃんが、自分の子供の席が無いのでワシの席に座らせようと狙っているのだ。



結局バスはカトマンズに19時過ぎに着き、6時間のところを、9時間かかってしまった。辺りは真っ暗…しかも最終バス停と言われて降ろされた場所が何処だか分からない。いろんな人に『タメル地区はどこ？』と聞か『あっち』『こっち』と言って訳が分からない。分からないまま歩きながら、親子連れのオヤジさんに聞くと『一緒に行こう』と優しくされるが、着いて行くと『この辺だよ』と別れたところは見覚えが全く無い処で、地図のポイントを頼りに、何度も近所の人に聞いて、ようやくカトマンズへ来て泊まった GH までたどり着くことができた。

GH では旅行会社のビスタさんまでが、ワシがなかなか戻って来ないのを心配してフロントで待っていてくれた。ビスタさんの旅行会社でツアーを組み、支払いが高いと思っていたが、こまめに気を配ってくれていて親切な人だと思った。

明日、ビスタさんの事務所へ行くと言って今日は別れた。ポカラのパラグライダーは1時間の料金を支払ったのに20分の飛行しかできなかったので料金の払い戻しと、チトワンで日本円が欲しいと言って両替を頼まれ1000円札を渡し、ルピーがもらえなかったことを、駄目元で言うてみようと思っている。

This story is to be continued.

---

#### ■読者の皆様からのエッセーの投稿をお待ちしております

皆様からのエッセーを募集しています。日常の出来事、つぶやき何でも構いません。また匿名やペンネームで結構です。ご投稿をお願いいたします。(個人情報取り扱いは十分配慮いたします)

【エッセーご寄稿頂ける方は】

どなたでも結構です。ご寄稿頂ける方は [career-up@hue.ac.jp](mailto:career-up@hue.ac.jp) または 082-871-9345 までご連絡ください。掲載の日程をご連絡いたします。

---

#### ■キャリアアップ・プログラム(CP)やカルチャー講座(CS)または本学に関する、ご質問やお問い合わせは下記の連絡先へご連絡ください。

731-0192 広島市安佐南区祇園五丁目 37-1

広島経済大学 教育・学習支援センター 教育支援課

お問い合わせは電話番号(082)871-9345 または E-mail [career-up@hue.ac.jp](mailto:career-up@hue.ac.jp) までどうぞ。

**HUE** 広島経済大学  
**CAREER UP PROGRAM**